

第21回

CSW インターン募集



認定NPO法人
日本 BPW 連合会

2024 年国連女性の地位委員会(CSW 68)へ
派遣する女性インターンを募集します

認定 NPO 法人日本 BPW 連合会は、ジェンダーや国際問題に関心を持つ若い女性を対象に、毎年ニューヨークの国連本部で開催される女性の地位委員会 (CSW) に派遣するインターンを募集します。



CSW68 の優先テーマ: Accelerating the achievement of gender equality and the empowerment of all women and girls by addressing poverty and strengthening institutions and financing with a gender perspective.

募集目的 国際問題・ジェンダーの問題・国連機関に関心を持つ、あるいは将来その方面で活躍したいと願う女性を支援する目的で行われるもので、国連本部及びその周辺で行われる様々な関連行事への参加を通して、若い世代の国際的な感覚・知識の育成を目指しています。

期 間 CSW68 は、国連本部で現地時間 2024 年 3 月 11 日～22 日に開催されます。事前の登録手続きや BPW インターンの顔合わせなどの都合で、現地滞在は CSW 開会前々日から前半 1 週間を含む 10 日以上を推奨します。さらに他のイベント・プログラムに参加希望の場合は、早めの現地入りが必要になります。

- 6つの特典**
- 「パラレル・イベント」(NGO が主催するイベント) を企画・運営し、世界の NGO と交流できます。
 - CSW の会議と平行して行われる様々なイベントやワークショップに参加し、発言し、意見を述べることができます。
 - 国連や CSW に関する説明や解説を事前あるいは現地で受けることができます。
 - 日本政府代表部がおこなう NGO 参加者を対象とした公式説明会に参加できます。
 - 世界各国の女性団体の参加者と交流できます。
 - 国際関係・ジェンダーの問題を専攻する学生は、論文作成などのための最前線の資料を入手できます。
- ※さらに、BPW に入会すると 国際 BPW (IFBPW) の会員ともなり、IFBPW 主催の各種活動 (CSW 開始前に実施されるリーダーズサミットやワークショップ、交流会など) に参加できます。

募集対象 国際問題、女性問題、国連に関心を持つ 20 歳～35 歳の女性、4 名程度。パラレル・イベントの企画・運営、事前勉強会への参加、関係各所への表敬訪問、ニューヨークでは日本政府国連代表部のプリーフィングへの参加など、インターン活動を優先していただける方。帰国後は、報告書 (日・英両言語で、活動写真含) を作成し日本 BPW 連合会に提出いただく他、BPW が企画するイベント (報告会・NWEC インターン報告・各地の BPW 活動) などに参加いただける方。

費 用 航空運賃・宿泊費・生活費は原則自己負担。海外旅行保険も自己負担になりますが、必ずご加入ください。また、NGO プリーフィングのほか、有料イベントへの登録料も、原則各自負担になります。但し、BPW が行うイベント (交流会他) への参加費の一部は日本 BPW 連合会が負担します。

特別補助 渡航・宿泊費に対し一人当たり 15 万円を上限に補助します。(詳細別途) (これは、フィッシュファミリー財団からの寄付「平松昌子メモリアル基金」により、支援が可能となるもので、2025 年までの限定となっています。)

応募方法 次ページをご覧ください。

【応募方法】

問い合わせ & 応募先	E-mail	csw2024@bpw-japan.jp (日本 BPW 連合会インターン担当) 件名に「UN-CSW インターン」と記載してください。
応募方法		E-mail にて、応募必要情報記載の上、小論文で応募動機および国際問題・ジェンダーの問題・国連に関する、あなた自身の意見を日本語（1000 字前後）および英語（500words 以内）で述べ、添付・送信してください。
	応募メール への必須情報	氏名 / (ふりがな) 住所 〒 / 連絡先 電話 / メールアドレス 生年月日 年 月 日生 所属/大学 (学部・専攻) 又は職業 履歴 高校卒業以後の履歴 (学歴・職歴等) 滞在可能期間 (予定) 備考 応募にあたって、疑問点などあれば、お書き下さい。 応募メール本文または、添付ファイルに記載願います
	添付書類	小論文「応募動機及び国際問題、あるいは女性問題、あるいは国連に関する意見」 日本語で 1000 字前後、英語で 500words 以内 ※小論文は日本語・英語の両方の論文を (word あるいは text ファイルでメールに添付) して提出して下さい。
		※選考にあたり、電話インタビューまたは面談などを行う場合があります。また選考後、BPW の事業主旨にそぐわない場合は取り消すこともあります。
参考		募集要領・メールフォームは、下記 BPW ホームページにも掲載します http://www.bpw-japan.jp/japanese/csw.html 又は右の QR コードよりご覧ください



応募〆切 2023 年 9 月 10 日 (日) 24:00

結果発表 2023 年 10 月 10 日 (火) までにメールで連絡します

その他

2023 年 3 月に派遣した CSW67 インターンの報告書の PDF データは、下記 URL 又は右の QR コードよりご覧いただけます。

<https://www.bpw-japan.jp/japanese/dl/csw67report.pdf>



※特別補助詳細：渡航費（NY への往復航空運賃等）、宿泊費（インターン期間中）の実費に対する補助。要領収書提出。
渡航費はエコノミークラス、宿泊は原則指定のホテル（朝食付）の額を上限とする。
留学等で日本以外からの移動など特別の場合は、別途協議。

CSW

CSW (女性の地位委員会) とは? United Nations Commission on the Status of Women の略
1946 年、国連経済社会理事会 (ECOSOC) の機能委員会の一つとして設置された、男女平等と女性の地位向上に寄与する主要な国際政策立案機関です。

年次会合は毎年 3 月頃にニューヨークで開催され、世界の男女平等と女性の地位向上を促進させるために、男女平等の進展状況を評価し、課題を把握し、国際的基準を設定し、具体的な政策を樹立させています。



BPW とは? Business and Professional Women の略で、日本 BPW 連合会は、働く女性の地位向上を目指して活動しています。

1958 年に創立。2009 年に NPO 法人化して、2017 年に東京都の認定 NPO 法人資格を、2023 年に国連経済社会理事会 (ECOSOC) の諮問的立場の特殊協議資格を取得しました。

インターン派遣事業のほか、賃金の男女格差を見える化する「イコール・ペイ・デイキャンペーン」や、ジェンダーギャップ指数 (GGGI) に関する情報発信やイベントなどのほか、多様性のある社会を支える指導者養成を図るため、ダイバーシティエドゥケーター養成事業なども実施しています。詳細はホームページをご覧ください。 <http://www.bpw-japan.jp>